



2026年3月2日

各 位

会 社 名 セーラー広告株式会社
代 表 者 代表取締役社長 香川 裕史
(コード 2156 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 執行役員総務局長 西分 太郎
(電話 087-825-1156)

役付取締役の異動、組織変更および人事異動に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2026年4月1日付の役付取締役の異動、組織変更ならびに人事異動について、以下のとおり決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

【1】組織変更（2026年4月1日付）

○ビジネスプロデュース本部の設置

当社グループの役割は『お客さまの企業活動そのものを、より良い方向へ導き、価値を創出する「プロデュース（導く・生み出す）」という役割である』という強い意志を込め、営業部門をビジネスプロデュース部門と位置づけ、営業部門を統括するビジネスプロデュース本部を設置する。これに伴い「営業局」を「ビジネスプロデュース局」に名称変更する。

○「ソリューションデザイン局」の新設

ビジネスプロデュース本部の各局を横断的に動き、組織全体のソリューション力を最大化させる役割を担う部署として「ソリューションデザイン室」を設置する。また、空間プロデュースを専門とする「スペースデザイン室」、および、デジタル戦略を専門とする「デジタルデザイン室」の専門性を武器に、各局と連携を図りながら、全社を挙げて案件の獲得を目指すため、これら3室を統轄した「ソリューションデザイン局」を新設する。これに伴い「マーケティングデザイン推進局」は廃止する。

○営業力・提案力の強化体制の構築

上記のほか、顧客情報量の多い部署との連携強化による四国・関西・福岡エリアの大型顧客開拓と新規プロジェクトの推進、当社グループの新しい収益の柱となる地域共創プロジェクトの検討開始、営業改革・事業ポートフォリオ改革・グループ間連携強化を目的とした未来推進会議の開催、生成AIの積極的活用と業務フローのデジタル化の推進体制を構築し、営業力と提案力を強化し、持続的な成長とさらなる企業価値の向上を目指す。

【2】 役付取締役の異動（2026年4月1日付）

氏名	新役職名	旧役職名
森川 稔	常務取締役 第一ビジネスプロデュース局 局長 兼 高松本社 局長	取締役 第一営業局 局長 兼 高松本社営業局 局長

※異動の理由：経営体制の強化を図り、企業価値の向上を目指す

【3】 2026年4月1日付人事異動

上記以外、部長職以上

氏名	新役職名	旧役職名 昨年の開示内容
香川 裕史	代表取締役社長 兼 ビジネスプロデュース本部 本部長	代表取締役社長
高藤 聖二	常務取締役 第二ビジネスプロデュース局 局長 兼 東予支社 支社長	常務取締役 第二営業局 局長 兼 愛媛本社営業局 局長
佐々木 厚士	執行役員 第三ビジネスプロデュース局 局長 兼 岡山本社 局長 兼 倉敷支社 支社長	執行役員 第三営業局 局長 兼 岡山本社営業局 局長 兼 倉敷支社 支社長
石井 達也	ソリューションデザイン局 局次長 兼 ソリューションデザイン室 室長 兼 デジタルデザイン室 室長	岡山本社第一営業部 部長
深井 隆光	高松本社第一ビジネスプロデュース部 部長	高松本社第一営業部 部長
坂東 祐介	高松本社第二ビジネスプロデュース部 部長	高松本社第三営業部 部長
葛西 宏史	徳島ビジネスプロデュース部 部長	高松本社第二営業部 部長
安高 廣起	愛媛本社 局次長	愛媛本社第一営業部 部長
筒井 啓二	愛媛本社第一ビジネスプロデュース部 部長	東予支社 支社長
上松 真悟	愛媛本社第二ビジネスプロデュース部 部長	愛媛本社第二営業部 部長
山口 達広	愛媛本社第三ビジネスプロデュース部 部長	愛媛本社第三営業部 部長
渡邊 義彦	愛媛本社第四ビジネスプロデュース部 部長	愛媛本社第一営業部 次長
二神 有広	岡山ビジネスプロデュース部 部長	岡山本社第二営業部 部長
大森 潤哉	岡山コミュニケーションデザイン室 室長	岡山コミュニケーションデザイン室 課長

以上